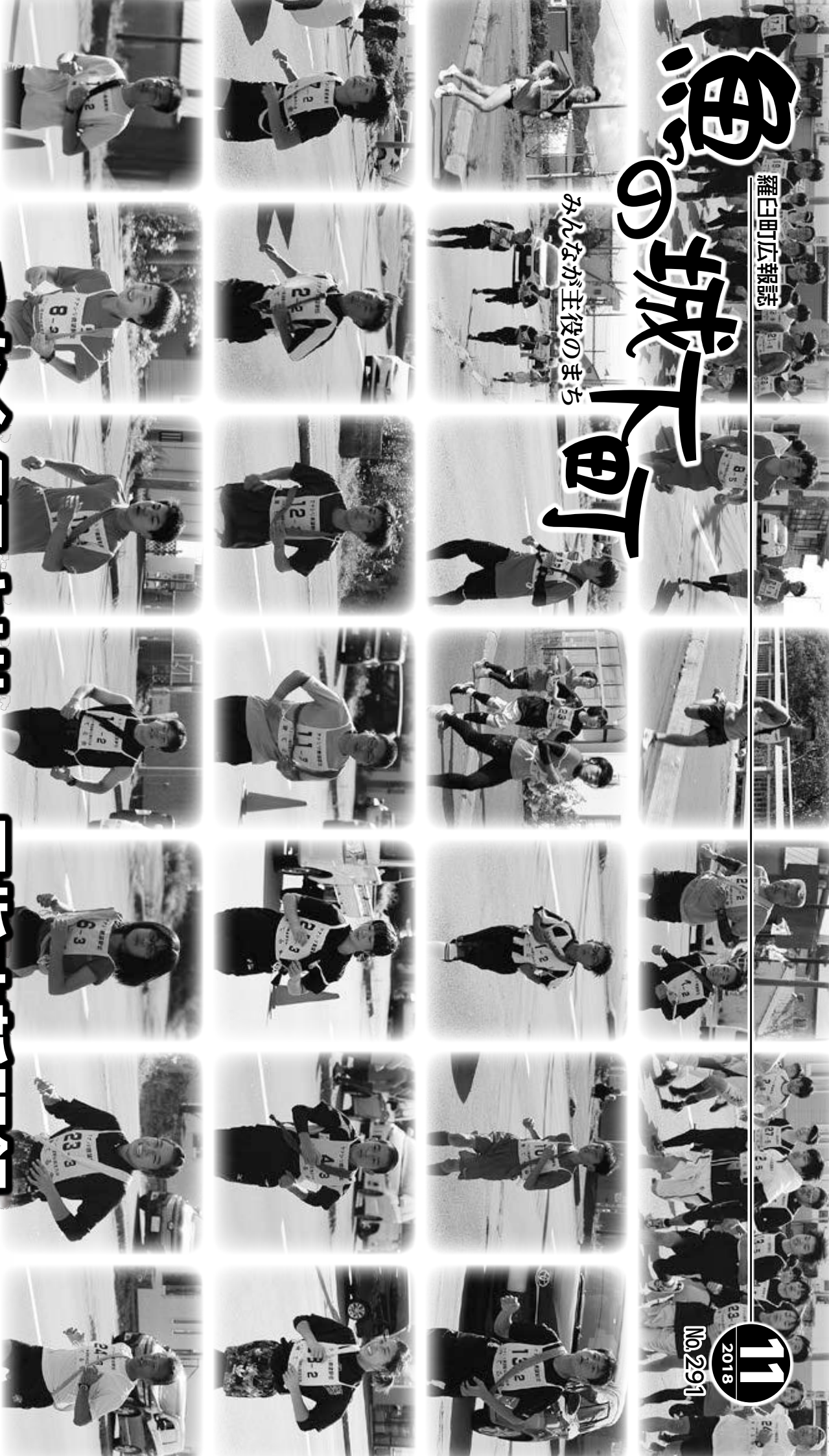


魚の城下町

みんなが主役のまち



～つなぐタスキリレー 目指す新記録～

第28回 タナシリ眺望駅伝競走大会

あふれる笑顔・かける思い。この故郷の風になれ!

羅臼高校創作料理プロジェクト

キラリ輝く！羅臼高校創作料理プロジェクトの取り組み

羅臼高校創作料理プロジェクトは羅臼町の地域素材に目を向けて、高校生からの自由な発想によりメニューを創出、地域素材の新たな活用方法や情報発信を通じて地域活性化を図ることを目標に、羅臼高校における「ふるさと学習」の取り組みとしてこれまで活動してきました。今年も5名の創作料理プロジェクト実践研究メンバーの頑張りにより活発な活動が展開されていますので、皆さんにご紹介いたします!!

「らうすコロッと飯」で4度目の栄冠！グランプリ＆商品企画賞W受賞

平成30年10月7日（日）、音更町ふれあい交流館を会場に開催された「第6回高校生チャレンジグルメコンテスト」にこの春、豊漁に沸いた羅臼のニシンと羅臼昆布をメインに用いた創作料理「らうすコロッと飯」で出場。「食べやすさ」、「味へのこだわり」、「地域素材の新たな活用」などをバランスよく取り入れたメニュー開発の質と、知床羅臼をPRする抜群のプレゼンテーション能力が高く評価され、見事に最高賞であるグランプリと商品企画賞を受賞しました。



グランプリ受賞の喜びにわく実践研究メンバー



「らうすコロッと飯」

レシピはこちらに掲載中
クックパッド知床羅臼町キッチン




町の人達からの新たな応援の形！オンリーワンの応援を背に！

「第6回高校生チャレンジグルメコンテスト」の出場には、町の人達から沢山の応援をいただきました。

羅臼漁業協同組合からのメイン食材ニシンの無償提供や羅臼町飲食業連合会からの技術指導など、沢山の町の人達からの応援を様々な形でいただけてきました。

今年に加えて、「羅臼高校創作料理プロジェクト応援ソング・応援ムービー」を新たな応援の形として制作いただき、本選で初お披露目となりました。

「あふれる笑顔、かける思い、この故郷の風になれ！」

応援ソングの歌詞に刻まれた町の人達からのメッセージのように、頑張る羅臼高校生へオンリーワンの応援があったからこそ、最高の結果を勝ち取ることができました。



町内結果報告会

～ お世話になった皆さんへ
グランプリ受賞を報告してきました！～



もつひとつの夢の実現へ…町が世界へおのびることを願った

羅臼高校創作料理プロジェクト商品化への道

羅臼高校創作料理プロジェクトでは、「らうすコロッと飯」をはじめ、過去にグランプリを受賞した「らうす大漁焼き」や「らうす紅白揚げ」などのレシピも含めた商品化を目指しています。現在、羅臼町内外での商品化に向けて、来年度の活動の中心となり活動を引き継ぐ新たな実践研究メンバーも加わり、もつひとつの夢の実現に向けて一歩ずつ進み始めました。

《町外での商品化》

札幌市内飲食店での商品化に向けて

「第6回高校生チャレンジグルメコンテスト」において商品企画賞を受賞したレシピは、札幌市内を中心に飲食店を経営する(株)タフスコープレーションの店舗においてメニュー化されることとなり、プロの料理人と実践研究メンバーによるレシピの磨き上げの後「らうすコロッと飯」が11月中旬から提供開始となります。

株タフスコープレーションの皆さんから商品化に向けたメッセージ

羅臼町の皆様へ

この度「第6回高校生チャレンジグルメコンテスト」において、羅臼高校創作料理プロジェクトが開発した「らうすコロッと飯」を商品企画賞である(株)タフスコープレーション賞として選ばせていただきました。

生まれ育った知床羅臼町を誇り高くPRする姿に、当日は涙を流す審査員もいたほど、メンバーの熱意が伝わりました。

スタッフ一丸となり知床羅臼町の魅力を「らうすコロッと飯」の提供を通じて伝えてまいります！



(株)タフスコープレーション
常務取締役 中村 貴幸 氏

《町内での商品化》

羅臼町内での商品化に向けて

先日、今年度の創作料理実践研究メンバー、来年度の活動の中心となる新たな実践研究メンバーが一同に集まり、羅臼町内での商品化に向けた意見交換会を開催しました。

意見交換会は、町民目線でのこの町にあつたら良いなと思うものや、観光客目線であつたら良いなと思うものなどを意見交換するところから始まり、どんな人達に食べてもらいたいなど意見とアイデアを出し合いました。

参加した実践研究メンバーからは…

『羅臼で一番人が多く集まる道の駅周辺で販売したい！』

『外国人観光客も意識した商品化も大切！』

『でも、やっぱりまずは羅臼の人が食べたい時に食べられる商品であってほしい…』

『外国人観光客も沢山来てるし、開発したレシピも世界中の人達に届けたいな。』

『自分達でお店もデザインして、一からお店づくりに取り組めたら楽しいね。』

『やっぱりどうせやるなら…町から世界へ！』（参加メンバー全員の頷き）

このような意見が出されました。町の皆さんと一緒に羅臼高校生の夢を叶えてあげたいと考えています。町民の皆さんも今後の動きにご注目ください！



長年の功績をたたえて

平成30年度 羅臼町表彰式

11月9日（金）に羅臼町商工会2階会議室において「羅臼町表彰式」が行われました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。

また、9月6日（木）に発生致しました、北海道胆振東部地震における大規模停電において、町内における電力確保にご尽力いただいた企業に対し、感謝状の贈呈が行われました。

(順不同・敬称略)

◎ 貢 献 賞 ◎

■社会貢献賞

(社会事業) 山 中 英 美
(消 防) 菊 地 光 彦
(消 防) 森 裕 樹
(住民組織活動) 朝 倉 奉 文



■産業貢献賞

(水産業) 井 田 一 昭
(商工業) 小野寺 一 芳

◎ 感謝状贈呈者 ◎

小川建設 株式会社
釧石工業 株式会社
小野建設工業 株式会社
株式会社 中村電気商会



平成30年度

「税に関する作品」表彰式

平成30年11月13日（火）、羅臼町と根室税務署合同による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が行われました。この「税に関する作品」募集は、毎年、租税教育の一環として次代を担う児童・生徒に税への理解と関心を持ってもらうことを目的に羅臼町や国税庁及び関係団体の主催により実施しているもので、今年も羅臼町内から総数163名の応募があり、それぞれの主催団体ごとに厳正な審査を経て次のとおり入賞者が決定し、この日の表彰となりました。

なお、中学生の作文では、小嶋実夕さん（知床未来中学校3年）の作品が内閣総理大臣賞・国税庁長官賞に次いで全国第2位に相当する「全国納税貯蓄組合連合会会長賞」にも選ばれW受賞となりました。

各入賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

羅臼町（羅臼町租税教育推進協議会）主催

＜羅臼町「高校生の税に関する作文」＞ 応募総数33名（羅臼高等学校1年生）
最優秀賞…中村花帆さん / 優秀賞…水落美結さん・小川真優佳さん
佳作…三河愛奈さん・小林飛友さん

＜羅臼町「中学生の税に関する作文」＞ 応募総数52名（知床未来中学校3年生）
☆最優秀賞…小嶋実夕さん / 優秀賞…今泉ほのあさん・川端歩佳さん
佳作…三好雄大さん・竹谷綾乃さん

＜羅臼町「中学生の税に関する標語入りポスター」＞ 応募総数41名（知床未来中学校2年生）
最優秀賞…佐藤涼愛さん / 優秀賞…野楓那さん・望月あゆこさん
佳作…加賀谷夏希さん・中村榛名さん

根室税務署所管

＜小学生の「税に関する書道」＞ 根室管内応募総数18校／618点、うち羅臼小32点・春松小3点
羅臼町長賞…竹内杏奈さん（羅臼小5年）
根室税務署長賞…佐藤芽生さん（羅臼小6年）
同上…濱崎佳志乃さん（春松小5年）※表彰式当日欠席のため写真未掲載。
根室税務署管内青色申告会連合会会長賞…矢野太一さん（羅臼小5年）
根室間税会会長賞…濱崎有紀乃さん（春松小4年）※表彰式当日欠席のため写真未掲載。

＜小学生の「税に関する絵はがき」＞ 根室管内応募総数6校／12点、うち羅臼小2点
奨励賞…中村妃花さん（羅臼小6年）
同上…菅原菜月さん（羅臼小5年）

＜中学生の「税についての作文」＞ 根室管内応募総数4校／59点、うち知床未来中52点
☆全国納税貯蓄組合連合会会長賞…小嶋実夕さん（知床未来中3年）
根室税務署長賞…小野寺風花さん（知床未来中3年）
根室管内納税貯蓄組合連合会会長賞…寺上舞さん（知床未来中3年）

＜高校生の「税についての作文」＞ 根室管内応募総数2校／81点、うち羅臼高校33点
根室税務署長賞…三河愛奈さん（羅臼高校1年）



「幸福」と感じる町づくりを目指して...

「今羅臼に必要な産業振興とは!?!」 活発な議論が展開中!

知床らうすの未来を考えるアンダー60創造
会議・知床らうすの未来を支えるオーバ
ー60協力隊・羅臼町産業振興プロジェクト

羅臼町では、まちの重要な課題の一つである“産業の振興”を図るため、必要な産業振興施策に
焦点を当てた審議を行うことを目的に羅臼町産業振興基本条例に基づく「羅臼町産業振興審議会」
を設置しています。本審議会に提出する具体的施策案を作成するため、「知床らうすの未来を考え
るアンダー60創造会議」「知床らうすの未来を支えるオーバ60協力隊」の意見をベースに、作
業部会である「羅臼町産業振興プロジェクト」にて具体的な議論が展開されています。

羅臼町産業振興プロジェクト

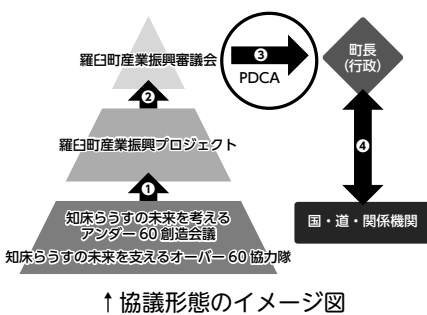
現在までに絞られている3点の具体的施策案をこ
報告致します。

① 羅臼町認証店制度

羅臼町の水産物を取り扱う町外の事業所・飲食店
に対し、羅臼町が「認証店」として認定することで産
地へのこだわりと、まちとの繋がりを深める制度で
す。平成31年4月施行を目指して水産加工振興協会
及び商工会と連携して制度づくりを進める予定です。
② 羅臼昆布の地理的表示保護制度(GI)登録

地理的表示保護制度(GI)とは、伝統的な生産
方法や気候・風土・土壌等の生産地の特徴が、品質
等の特性に結び付いている産品に対し、農林水産省
が地理的名称を知的財産として登録し、保護する制
度です。(例：夕張市の「夕張メロン」)

「羅臼昆布」は世界的にも広く知られるわが町誇
りの特産品です。他の昆布との差別化が図られるこ
とはもとより、生産者の利益向上や生産方法の継承
等の観点から登録すべきとの意見があげられており
ますので、今後も登録することのメリット・デメ
リットを整理し、審議会に向けて具体案をまとめて
いきます。



③ 酪農ヘルパー

羅臼町で9件営まれている峯浜町の酪農業につい
て、人手不足の実態と酪農ヘルパーをはじめとする
多様な人材の確保を産業課題として取り上げました。
町内における働き手の確保(雇用拡大)の観点から、
漁のない時期の漁業者による酪農
ヘルパー等が実現可能かどうかも
含め、今後は酪農ヘルパー制度の
勉強会を経て、農業・漁業双方の
就労マッチングについて模索して
参ります。



知床らうすの未来を考えるアンダー60創造会議 知床らうすの未来を支えるオーバ60協力隊

現在、アンダー60は28名、オーバ60は12名の会
員の参加により、これまでそれぞれ3回の会議を行っ
ています。話し合われた意見や内容は羅臼町産業振
興プロジェクトへ提案される仕組みをとっています。

Share

様々な意見から
まちの課題を共有しています!

- ・ 定置協業者の募集があった。新しく組合員として協業者に根付の漁業権を与えてはどうか。
- ・ 羅臼高校の魅力づくりとして水産業、観光業の資格などが取れる仕組みを考えてはどうか。
- ・ 高校生のチャレンジグルメコンテストのレシピ活用を!
- ・ 道の駅のイベント広場をもっと活用すべき。
- ・ スキー場はもったいない...。



羅臼町では、今後もこのような場を活用しながら、町
民ニーズを広く反映させるとともに、町民一体となった
まちづくりを目指していきます。アンダー60・オーバ
ー60への加入はもちろん、まちづくりに関するご意見・ご
提言は産業創生課までご相談ください。

知床・羅臼まちづくり基金 中間報告

寄付者や町民のみなさまへ

知床・羅臼まちづくり基金はふるさと納税導入後の平成27年12月1日より「地域資源を活かした活力ある産業のまち」、「一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、介護のまち」、「自然環境に配慮し安心安全に暮らせる快適なまち」、「豊かな心身を育み、明日へとはばたくまち」、「持続的な行財政運営ができるまち」および「その他、目的達成のために町長が必要と認める事業」をあわせた6項目を政策メニューとして位置づけ、基金運用をしております。

ここに、平成30年度上半期（4－9月）の基金運用状況報告をさせていただきます。

1 基金の状況

(1) 平成30年度（4－9月）までの基金の状況

	金額	件数
地域資源を活かした活力ある産業のまち	88,496,099円	13,353件
一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、介護のまち	53,099,236円	8,011件
自然環境に配慮し安心安全に暮らせる快適なまち	61,319,350円	8,535件
豊かな心身を育み、明日へとはばたくまち	15,860,492円	3,141件
持続的な行財政運営ができるまち	9,942,275円	1,504件
その他、目的達成のために町長が必要と認める事業	82,359,596円	12,456件
合計	311,077,048円	47,000件
運用益	359,769円	—



(2) 平成30年度（4－9月）までのふるさと納税寄付受入状況

	平成29年9月30日現在		平成30年9月30日現在		対前年比	対前年比
	金額	件数	金額	件数		
地域資源を活かした活力ある産業のまち	12,940,001円	961件	28,886,683円	2,034件	223%	211%
一人ひとりが輝ける地域医療、保健、福祉、介護のまち	7,000,002円	548件	10,309,791円	804件	147%	147%
自然環境に配慮し安心安全に暮らせる快適なまち	8,580,001円	646件	13,441,226円	971件	157%	150%
豊かな心身を育み、明日へとはばたくまち	4,440,000円	250件	4,930,000円	392件	111%	157%
持続的な行財政運営ができるまち	1,370,000円	104件	1,875,000円	154件	137%	148%
その他、目的達成のために町長が必要と認める事業	15,572,000円	1,086件	32,400,541円	2,441件	208%	225%
合計	49,902,004円	3,595件	91,843,241円	6,796件	184%	189%

※ふるさと納税での受入分については年度末に確定するふるさと納税に係る経費を差引き後に積立する。

2 基金の運用

平成30年度（4－9月）の基金運用はありませんでした。

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.rausu-town.jp>

お問い合わせ先 羅臼町役場 産業創生課 TEL 87-2162 / FAX 87-2916

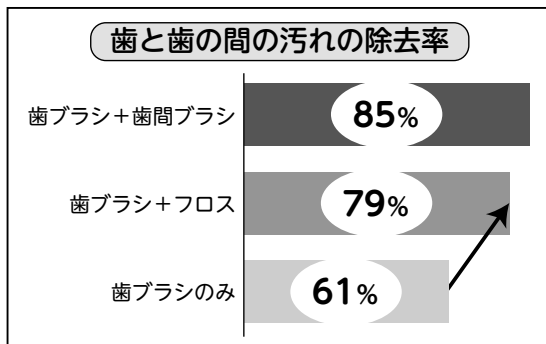
歯ブラシだけで大丈夫？



歯を失う原因は主に、「むし歯」や「歯周病」です。それは口の中の細菌によって引き起こされ、歯ブラシが届きにくい「歯と歯ぐきの境目」「歯と歯の間」が特にかかりやすい場所です。細菌をしっかりと取り除くことが病気を防ぐためには重要です。

歯を磨く道具で、一番多く使われているのは歯ブラシです。歯ブラシは、歯の表面の汚れを取る事に適しています。しかし、歯と歯の間の汚れは約60%しかとることが出来ません。

歯間ブラシやフロス（糸ようじ）を使うことで、歯ブラシでは落とすきれない汚れを落とすことが出来ます。ちなみに、つまようじは歯ぐきを傷つけるため、汚れを落とす道具としては適しません。



病気を予防するためには、毎日の積み重ねが大切です。ぜひ歯ブラシの他にプラスして使ってみましょう。

羅臼町役場 保健福祉課 歯科衛生士
TEL 87-2161



* 歯間ブラシのサイズやどちらを使ったら良いかなどは、かかりつけの歯科医師に相談して下さい。

～ 10月末現在の特定健診受診率 ～
対象数：1,463名 受診者数：293名 受診率：20.0%

子育て情報ひろば ～すくすく～

ありんこは毎日月～金
9:30～11:30まで
火・水は午後も開放!



0～3歳までの未就園児さんを集めて毎日遊ばせています。生9月のある日、中央大学の学生17名が「ありんこ」を訪れました。羅臼町の「子育て実態調査」ゼミ生のみならず、ママたちが学問の質問にしっかりと応えています。姿が誇らしく映りました。生9月のある日、中央大学の学生17名が「ありんこ」を訪れました。羅臼町の「子育て実態調査」ゼミ生のみならず、ママたちが学問の質問にしっかりと応えています。姿が誇らしく映りました。

★毎日開放しています★(土日祝は休)

♪ 12月・1月のありんこ情報 ♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

12月3日(月) ママの日	12月5日(水) ありんこ広場	12月7日(金) すくすく広場
12月12日(水) クリスマス会	12月19日(水) ありんこ広場	12月21日(金) かもめ号読み聞かせ
12月21日(金) のびのび広場	12月26日(水) ありんこ広場	
12月27日(木)～1月6日(日)まで年末～年始休業		
1月7日(月) ママの日	1月9日(水) ありんこ広場	1月11日(金) すくすく広場
1月16日(水) ありんこ広場	1月23日(水) ありんこ広場	1月28日(月) 計測
1月30日(水) ありんこ広場		

* クリスマス会については、事前申込みした方のみ参加可能。(申込みは既に締め切っています。)
* 毎週火曜・水曜日の13時～16時30分まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。
* お問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』Tel.88-1515

地域医療講演会

認知症の人の“気持ち”～思いを理解して関わると～

～みんなで育む・みんなの診療所～



一方、認知症による物忘れとは、体験の全部を忘れること。例えば、自分の子どもや孫の家に遊びに行ったという行動自体を忘れます。昔のことはよく覚えていますが最近の出来事がわからない、ヒントを与えても思い出せない、場所や時間の見当がつかない、カレンダーに予

定が書いてあっても今日が何日かわからない、物忘れの自覚がない、そして日常生活に支障があることが一番の問題になります。

認知症は進行しますが、早期発見・早期治療で進行を遅らせることが可能な場合もあります。アルツハイマー型認知症の薬物療法としてコリンエステラーゼ阻害剤、NMDA受容体拮抗薬があり、何れも症状の進行を抑えてくれます。

一方、薬物を使用しない療法として、リアリティオリエンテーション（現実見当識を標的とする治療法）、回想法（回想を通して自信獲得や心理的安定を計る）、音楽療法、その他園芸やペット療法など多々あります。これらは薬物療法のような副作用がないこと、覚醒度があがり不穏が改善することがあげられます。

認知症の方は記憶が段々薄れることへの不安があります。また自分の身の回りのことが上手くできない状況の中で、正しいと思つてすることを周囲から叱責されると、強いいらだちや不安、焦燥を覚えます。注意された原因は忘れますが、怒られた時の嫌な感情は残

ります。できるだけ失敗を受け入れ、行動背景の心理を推察し、ある程度本人のペースにあわせて生活リズムを考えてあげることが大事です。

しかし、介護する側は非常に大変です。これからどうなるのか、どうやって介護をするのか、近所の人に知られると恥ずかしい、と考える方もいると思います。介護は決して独り、あるいはご家族の方だけで行わないようにしましょう。複数の人の知恵と工夫とパワーが必要です。例えば、手すりをつけたい、見守りをしてくれる人がほしい、掃除や食事の手伝いをしてほしい、病院への通院介助、訪問で看護師さんは来てくれるの？などの相談があると思います。そんな時はぜひ羅臼町地域包括支援センター、知床らうす国民健康保険診療所、羅臼町役場保健福祉課、羅臼町社会福祉協議会にご相談ください。

認知症の方も介護する方も悩みを抱え込まないで周りの方や行政、包括支援センター等の相談員に相談しましょう。



社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院
札幌西孝仁会クリニック 神経内科部長
羅臼町認知症サポート医師

柏木 基先生



～予約・お問合わせ～ 知床らうす国保診療所 TEL87-2116



羅臼町立知床未来中学校

落成記念式典・祝賀会開催



知床未来中学校は、本年3月に校舎が完成し、4月10日に開校致しました。その後、グラウンド、テニスコート、駐車場等周辺施設整備や生徒が通う通路にはシエルターを新設するなど、一連の工事が11月に完成致しました。全ての工事が完成したのを記念して、11月10日（土）羅臼町公民館にて「知床未来中学校落成記念式典・祝賀会」と、生徒が通う学校までの坂の登り口に命名された「無限坂」の記念碑建立除幕式を開催致しました。

式典では、建設工事関係者をはじめ、議会議員、地域住民代表、関係団体、教育関係者や町関係者など、114名が出席しました。はじめに町長から「完成までに関わった皆様への感謝や生徒の将来の活躍を祈願した言葉」などが述べられ、次に知床未来中学校谷村校長から開校して半年が過ぎ、この間の学校の状況などが述べられました。その後、校舎建設工事や周辺整備工事などに携わった設計会社・工事請負業者22社へ感謝状を贈呈致しました。また、中学校関連工事を請け負った全業者の皆様から、学校への寄贈品（マルチ雑壇一式）の目録が町長に手渡されました。

この他に、校歌・校章の披露などを行いました。校章は全国78点の応募から選ばれ、デザインは、羅臼町の鳥「オジロワシ」をモチーフにしたものです。校歌の披露では、生徒の歌声をCDに収録したものが、会場内に流れ、生徒の歌声が響きわたりました。この校歌は、羅臼大使である吉幾三氏が作詞・作曲され、当日はビデオメッセージをいただきました。祝宴では、郷土芸能「知床いぶき樽保存会」による演奏や、本年羅臼高校生が考案し、2018年高校生のチャレンジグルメリクエストでグランプリを受賞した「らうすコロッと飯」が提供されるなど地域らしさを漂わせながら「式典・祝賀会」の幕を閉じました。

式典の前段に行われた「無限坂」の記念碑除幕式では、湊屋町長をはじめ、中学校生徒3名のほか、石碑を寄贈された加藤石材様や、ご協力下さった尾田建設様など9名に除幕をして頂きました。最後に知床未来中学校藤本雄大君が感謝の言葉を述べ、式を終了致しました。「無限坂」は、吉幾三氏が「無限の未来がある」という意味で命名し、校歌の歌詞にも使われております。



完成した知床未来中学校



新設されたシェルター

学校施設の概要

名称	面積・広さ
学校敷地	18,767.29㎡
校舎・屋体	5,266.29㎡
グラウンド	8,305.83㎡
陸上スペース	100m直走路 6コース 200mトラック 4コース 走り幅跳び
野球スペース	両翼78m
サッカースペース	45m×90m
テニスコート	1面 36.57m×20.97m



石碑

子ども時代から本を読み、考える力や知識を身につけることは人間形成に必要な養分となります。吉岡氏のご厚意に感謝し本を大切に使いながら成長の糧にさせていただきたいと思えます。

選書と受入作業は学校司書と公民館図書室職員が行い、知床未来中は下(写真)のように設置されました。小学校や公民館図書室にも同様に新しい本を手配中です。

代表取締役の吉岡和守氏は「将来ある子どもたちに沢山の本を読んでもらい、未来に羽ばたいていってほしい」とのメッセージを寄せてくださいました。

前年度吉岡マネジメントグループより学校図書購入資金としてご寄付をいただき、この度の知床未来中学校開校に際し図書と本棚を購入して「吉岡文庫」を設置させていただきました。

各小中学校と公民館図書室に「吉岡文庫」が設置されました



知床未来中学校2階のロビー図書室前に設置。奥が図書室。

あしたへつながる防災知識

第13弾

地震による災害を理解しよう

今回は北海道胆振東部地震によって大規模停電が発生したことから、停電災害について日頃からどんな備えをしておけばよいかをご説明いたしました。今回は地震の大きさによって発生する被害や想定される災害にはどのようなものがあるのかをご説明いたします。どの災害も羅臼町で起こる可能性があるものなので地震発生の際は注意するよう心がけましょう。

▼地震の揺れと想定される被害

震度

揺れなどの状況

震度3以下については省略

4

- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げものは大きく揺れ、棚の食器類は音を立てる。
- 座りの悪い置物が、倒れることがある。

5

弱

- 大半の人が恐怖を覚えて物につかまりたいと感じる。
- 棚の食器類や書棚の本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5

強

- 物につかまらなると歩行が難しい。
- 棚の食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

6

弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、たおれるものもある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾くことがある。倒れるものもある。

6

強

- 歩くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。

7

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

地震によって想定される災害

①火災

地震が発生した際は小さな揺れでも必ず火の始末を心がけましょう。1923年の関東大地震では、現在の東京都墨田区を中心とする下町一帯が焼失し、死者・行方不明者が約10万5000人にのぼるなど、日本の災害史上で最大の火災が発生しました。

②津波

津波はその力がとても強いため、人の命を奪うほか、船や港、建物などを壊すといった被害をもたらします。東日本大震災では、津波によって死者・行方不明者が1万8433人になりました。

③崖崩れ・地滑り

埋め立て地や土を盛って地面を高くした地面など、やわらかな地面や急な斜面では、地震の強い揺れによって地盤がゆるんだり崩れたりして、崖崩れや地滑りが発生することがあります。住宅と山が近く、急な斜面が多い羅臼町では発生する可能性がとても高い災害なので特に警戒が必要です。

④液状化現象

埋め立て地などの地盤がゆるく地下水位が浅いところでは、地震などの揺れによって、地面が泥湿地のような状態になることがあります。液状化が起こると地面から泥水が噴き出し、地盤沈下が起こり、下水管やマンホールが浮き上がったり、建物が傾くなど、さまざまな被害が生じます。実際に北海道胆振東部地震では札幌市清田区で液状化現象が発生し、道路や住宅などに多くの被害を与えています。

⑤建物の倒壊

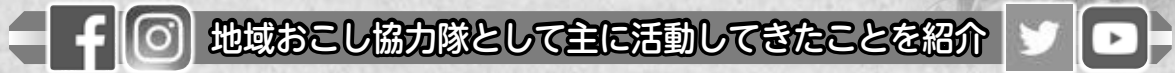
地震の強い揺れにより、多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが割れて落下します。ブロック塀なども倒れます。揺れに弱い造りの建物では倒れたり、つぶれたりします。1995年の阪神・淡路大震災では、ビルや高速道路まで崩れました。



Discover Rausu

～地域おこし協力隊として 羅臼の魅力为全国へ～

羅臼に来て早くも半年が経過しました。今回は、今までの活動報告と自分の思いについて書かせてもらいます。町民の方へのお願いもありますので、読んでもらえたらありがたいです。



◎ SNS (Facebook, Instagram, Twitter, YouTube) を通じて、羅臼町の魅力を全国 (海外) へ発信 ◎

- ① 『Facebook』では、町での出来事やイベントはもちろん、羅臼の誇る水産業や観光に関しては実際に自分が体験したことを中心に情報発信してきました。見ている方からは、「いつも見ているよ。」「新聞記事の情報源にさせてもらっています。」など少しずつ反響を感じています。中でも、『定置網漁』や『小定置網漁』など、町の根幹である水産業に関する動画は、特に好評でした。また、取材している自分自身も初めてのことばかりでしたが、より羅臼の魅力を感じる機会になりました。
- ② 『Instagram』では、町内を回っている中で出会った一枚を投稿しています。野生動物や自然・食・人など様々な羅臼を投稿しています。見ている方からは、「羅臼へ行ってみたくなりました。」「素敵!」「羅臼好きです。」など羅臼へ好意のあるコメントをいただいています。町民の方も見ている方がどんどん増えており、引き続きこの調子で町民の方にも見てもらえたらと思います。
- ③ 『Twitter』は、6月に新規開設し、タイムリーな情報をすぐに投稿できるよう環境を整えました。『Twitter』では、羅臼の今や羅臼に関わるテレビの放映情報、新聞等の掲載情報など幅広くお届けしています。タイムリーな情報に合わせ、『Facebook』、『Instagram』の投稿記事も共有しています。
- ④ 『YouTube』も、『Twitter』同様6月に新規開設し、どんな町かを海外の方にも知ってもらえるよう映像にまとめ届けられるように環境を整えました。最近では、羅臼高校の「チャレンジグルメコンテスト」に向けた応援ムービーを編集してまとめ、掲載しました。この映像が、「地域の応援のカタチ」としてコンテスト大賞への後押しとなったと報告を受けています。引き続き町のシティプロモーションができる映像をつくっていきたいと思います。

◎ 情報発信に関する町民の方へのご協力をお願い ◎

- ① 羅臼町の公式SNSをもっと多くの町民の方に見てもらえたらと思います。
→ 羅臼での出来事や情報等を広報誌よりタイムリーに見ることができます。また、広報誌では届けられない映像やカラー写真を多く活用しているので、より詳しい情報を見ることができます。ぜひ、ご利用ください。
- ② 羅臼町内のことで多くの人へ発信したい情報があれば取材に行きますので気軽に連絡をください。
→ 羅臼町にずっと住んでいるから気づかない当たり前のこと（羅臼あるある）から羅臼のディープな情報まで、まだまだ眠っている情報がたくさんあるはず。羅臼の情報を多く集めることができれば、より羅臼のリアルライフをお届けすることができるようになるはず。写真や動画を活用しながら記事にまとめて発信するので、ぜひ連絡をお待ちしています。

● 羅臼町公式 SNS ●

Facebook	Instagram	Twitter	YouTube

登録するには、このQRコードを読み取ってください。登録の仕方がわからない、SNSを始めてみたいんだけど…そんな方は、地域おこし大石まで連絡ください。☎87-2114



城下町のわだい

みんなであちづくり

9月12日(木)~17日(月)

期間限定 ルサカフェOPEN

市街地から約16km離れた場所に位置するルサフィールドハウスに、6日間の期間限定でルサカフェが開かれました。通常営業のほかに3連休中は開館時間を延長し、夜カフェも行われ、ドリンクやお菓子、ランチメニューに加え、個数限定の特製ピザの販売もされ、多くの方が利用しました。



普段は、知床半島先端部利用者に対し、ルールやマナーのレクチャーを行っている当施設ですが、カフェの効果から客層にも変化があり、期間中は町内の方が家族や友人と束の間の時間を楽しんでいました。

施設からは世界自然遺産知床の大自然や25km先にある国後島を一望することができます。来年以降も引き続き、期間限定でオープンするようお願いください。

9月18日(木)

長寿の秘訣は 「よく食べること」

平成31年2月20日に100歳のお誕生日を迎える今りゑさんが、内閣総理大臣から長寿のお祝いを北海道根室振興局長より伝達されました。

当日は、ご家族に囲まれながら、上半身いっぱいの大きな賞状を眺め「すごいね、こんなに立派な賞状をもらえるなんて思っていなかったよ。」と感激の言葉を口にしています。

お寿司が大好物な今さんは、好き嫌いをせずなんでも食べることが長寿の秘訣と微笑みながら話してくれました。

これからも元気いっぱいに長生きしてください。



町では協働のまちづくりを推進しています。ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載して行きたいと考えています。みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月30日(日)

「北海道を代表して」

6月に札幌市で開催された第73回国民体育大会剣道競技北海道予選会に羅臼剣道連盟の若澤めぐみさんが出場しました。見事に予選を通過し、北海道代表に選ばれ、9月30日に福井県で開催された明治150年記念第73回国民体育大会剣道競技会において、団体戦の大将として出場し、5位入賞を果たしました。

若澤さんは剣道少年団の指導者としても活動しており、今後の剣道の普及、発展に繋げて頂きたいと思っております。



9月30日

ラストを締めくくる 秋まつりinらうす

農林漁業体験実習館において知床スミレ・エコプロジェクト第10回秋まつりinらうすが開催されました。会場では、羅臼の食材を使った飲食コーナー等の出店や知床いぶき樽、知床ブルーイーグルス、らいず鷲羅踊り隊による演奏、演舞が披露され、来場者の皆さんを楽しませていただきました。

イベント終盤に行われたパワフルビンゴ大会では、ビンゴカードを買い求める方で長蛇の列ができ、子どもから大人まで景品目指して会場内は大いに盛り上がりを見せました。

今年で最後の開催となった本事業は、第1回から女性団体連絡協議会、漁業協同組合女性部、商工会女性部が中心となり作り上げられ、秋の季節に催される羅臼町のひとつのお祭りとしてたくさんの方の皆さんを楽しませてくれました。長い間ありがとうございました。



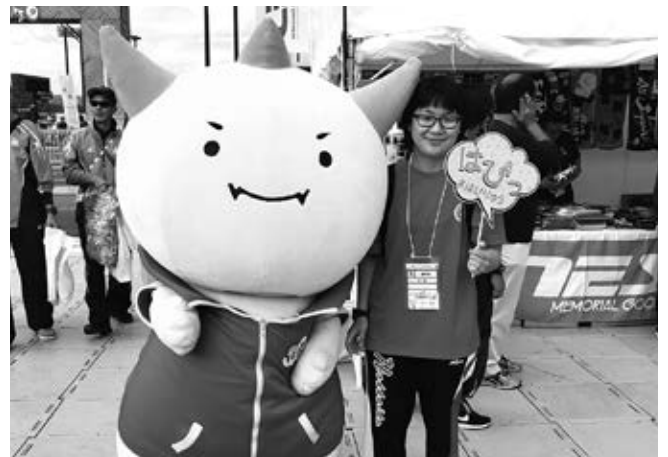
10月13日~14日

夢の舞台へ

第18回全国障害者スポーツ大会が福井県において開催され、北海道代表選手に木下葉月さんが派遣され出場してきました。

木下さんは、小さい頃から陸上競技に触れる環境で育ち、高校へ進学するとともに陸上競技を本格的にスタートさせました。高校3年生のときに出場した全道大会での成績が認められ、この度の北海道代表選手としての派遣が決定しました。

当日は、1000m及び2000m走の種目にエントリーし、夢にみた舞台で堂々の走りをみせてくれました。「大会当日は緊張したけれど、憧れのオリンピック代表桐生祥秀選手が記録を出した競技場で走れたことがなにより嬉しかったです。」と心境を語ってくれました。木下さんお疲れ様でした。



10月14日

タスキ一本でつながらる思い 第28回クナシリ眺望駅伝競走大会

秋晴れの中、第28回クナシリ眺望駅伝競走大会が開催されました。

平成28年に発生した土砂災害の影響から今年も第4区間の競技は中止となり、第1区から第3区までのタスキリレーを行い、第5区の一斉スタートで実施されました。参加28チーム、総勢112名のランナーが沿道からの声援を力にし、優勝や区間賞、それぞれの目標に向かって激走している姿が印象的でした。

来年は、競技が中止となっていた第4区間が再開し、5区間のタスキリレーの駅伝競走大会が開催できるよう現在も作業をお願いしているところです。

仲間との思い出作りや、日頃の運動不足解消のために出場しませんか。積極的なご参加をお待ちしております。



10月30日(火)

法務大臣表彰

標津地区保護司会の山中英美さんが長年の保護司活動に尽力したとして「法務大臣表彰」を受賞されました。

山中さんは、20年間にわたり保護司として従事し、対象者の社会復帰を後押ししてきました。報告に訪れた山中さんからは「20年間続けてこられたのは、地域の皆さんや同年に発足された羅臼町更生保護女性会の皆さん、一緒に保護司を務めている方々のおかげだと思っています。」とこの度の表彰を受け、感謝の気持ちを伝えてくれました。
受賞おめでとうございます。



11月6日(火)

災害備蓄に役立てて 天然水長期保存水寄贈式

羅臼ライオンズクラブより羅臼町老人クラブ連合会へ天然水長期保存水が寄贈されました。羅臼ライオンズクラブの取り組みのひとつ「アクティビティ」の一環で、9月に発生した北海道胆振東部地震に伴う大規模停電被害を受け、飲料水を買求める人達が多くいたことや備蓄の必要性を訴える声を耳にしたことから今回の寄贈が決定されました。

羅臼町老人クラブ連合会加入者全員に1本ずつ配布されるように計484本の天然水長期保存水が寄贈され、羅臼ライオンズクラブ松原会長は「1本配布したことを機に各家庭の防災意識が高まることを期待したい。」と話されていました。
近頃は、自然災害に見舞われることが多くなっていますので、各自万全の備えを心掛けましょう。



来年の成人式は1月7日(月)です

羅臼町に住民票のない方は、早めにご連絡下さい。

平成31年の成人式は1月7日(月)、羅臼町公民館を会場に午後2時から開催致します。新成人の対象となるのは、平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳から調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票がない方でも羅臼町の成人式に出席することができます。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。

また、成人式で「誓いのことば」、「交通安全宣言」を読み上げていただける新成人(ともに男女1名ずつ)を募集します。希望者は、12月7日(金)までに下記へご連絡下さい。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承下さい。

【お問い合わせ先】 羅臼町教育委員会 社会教育課 電話(0153) 87-2004

TAXコラム

(税務財政課通信)

情報
ひろば
RAISU TOWN
INFORMATION

【町税の最終納期限は、12月25日です！】

12月25日(火)は、町・道民税及び固定資産税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

また、軽自動車を所有している方は、軽自動車税の未納があると車検を受けることができませんので、再度納め忘れが無いかご確認ください。

なお、納期限までにどうしても納税できない方は分割納付等の納税相談も受けておりますので、税務財政課までご相談ください。

【固定資産の手続きは年内に済ませましょう！】

固定資産税は、その年の1月1日に所有している固定資産に課税されます。

高波等の被害で固定資産(倉庫等)を取り壊したり、新しく設置した場合は、年内に手続きを済ませないと前年度の内容のまま課税されますのでご注意ください。

【12月は、滞納整理強化月間です！】

税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、預貯金、切上げ時歩合給、年金、給与、生命保険、不動産賃貸料、国税等還付金などの差押えを執行し、収入確保に努めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【11・12月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 12月23日(日) 午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 11月30日(金)、12月26日(水)、27日(木) 午後5時半から午後7時まで

〈お問合せ先〉 羅臼町役場 税務財政課 TEL 87-2113



(平成30年9月11日)
11月10日受付分掲載

【地域資源を活かした活力ある産業のまちに関する事業】
U Aゼンセン同盟 様

【その他、目的達成のために町長が必要と認める事業】
高橋 力也 様

知床・羅臼まちづくり基金

【知床未来中学校備品物置】
羅臼漁業協同組合 様

【羅臼町体育文化振興基金】
陶芸サークル織部
代表 田中 裕子 様
代表 五十嵐 環 様

寄付・寄贈ありがとうございました

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)

羅臼いさり火吟社

10月例会句
平成30年10月

シベリアの香りとともに雁降りる

悠羅

懸命に何する背中ぞ野分中

鹿山

赤い花南無阿弥陀仏曼珠沙華

泥舟

初鮭を配る若衆の破顔かな

羅牛

野分前目に留めんと山の彩

英美

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。

〒086-1823 羅臼町栄町

羅臼いさり火吟社 宮腰 實

(電話)0153-87-3758

人の動き

平成30年10月末現在 ()内は平成30年9月末対比

人口 5,066人 (+ 1) 男 2,515人(± 0)
世帯 2,068世帯(+ 3) 女 2,551人(+ 1)

編集後記

この間、外勤中にシマフクロウを偶然目撃し、生まれて初めて実物を見ることができ、感激、興奮しました。この町は、偶然の中でこのような素晴らしいことを体感できる場所だと改めて気づかされた日となりました。

シマフクロウは、絶滅危惧種に指定され、生息できる環境が少なくなってきているようです。動物達を守るためにも、良好な自然環境が保たれるよう心掛けていきたいと思ひます。(A)

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす 平成30年11月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<http://www.rausu-town.jp/>